

# 社会科 授業改善推進プラン

## 1 学力効果測定結果

- ・令和3年度は、全学年が全観点の育成が十分でなく、特に第6学年については、目標値を大きく下回り、定着度が極めて振るわなかった。過去3年間この傾向がある。
- ・第6学年の「主体的に取り組む態度」の育成が十分ではなく、これは第5学年時の学習意欲の持たせ方に課題があると考ええる。
- ・単一のグラフや表から内容を理解したり、傾向を探ったりする読み取りの力がどの学年も十分ではない。

## 2 児童の実態及び学習効果測定の結果分析（課題）

第1学年	第2学年	第3学年	第4学年	第5学年	第6学年
		<ul style="list-style-type: none"> <li>・地図記号や、東京都の地図における大田区の位置など、地域の学習において基本的な事項が十分に身に付いていない。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・地図記号の暗記が不十分である。資料の読み取りが十分でないため、複数資料を関連付けて読み解くことができない。資料を読み取れないために、読み取ったことを基にした設問はできない。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・体験的な活動には意欲的に取り組むが、そのことから考察して、知識が定着することにつながらない。</li> <li>・表やグラフなどの資料から必要な情報を読み取り、考察する力を養う必要がある。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・表やグラフから情報を正確に読み取る力が十分身に付いておらず、資料を活用し考察することができない。</li> <li>・国内の農業、水産業、工業の学習内容が十分に身に付いていない。</li> </ul>

## 3 課題や授業の改善策

	第1学年	第2学年	第3学年	第4学年	第5学年	第6学年
知識・技能			<ul style="list-style-type: none"> <li>・副読本の活用</li> <li>・地図記号の学習において、確実に暗記する手助けとなるように、記号の成り立ちや意味を解説しながら授業をする。</li> <li>・学期ごとに地図記号ミニテストを実施する。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・副読本の活用</li> <li>・授業の始めに資料を見て気付いたことを書く練習を繰り返す。</li> <li>・地図記号や都道府県について、カルタで繰り返し練習する。また、週末の家庭学習においてもプリントを活用することで、知識の定着を確実にする。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・教科書の徹底活用</li> <li>・授業で地図や統計などの基本的資料を扱う際に、情報を読み取るための視点与え、学習内容を理解できるように支援する。</li> <li>・知識が定着するように、復習プリントを活用する。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・教科書の徹底活用</li> <li>・単元毎に重要な用語を意識的に使って学習内容をまとめさせる。</li> <li>・ICTを活用し、視覚的に理解できるようにする。</li> <li>・学習したことを教室に掲示し、単元の復習ができるようにする。</li> </ul>
思考・判断・表現			<ul style="list-style-type: none"> <li>・「大田区の古い建物」、「昔の道具」についてなど、テーマを決めて調べ学習をする機会を設定する。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・学習内容についてタブレットパソコン等を活用しながらまとめる機会を設ける。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・調べ学習を通して知った情報から自分なり考察をまとめ、交流する時間を毎時間、あるいは単元の最後に確保する。</li> <li>・さまざまな表現方法を体験できるように、新聞やポスター、タブレットなどを活用する。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・調べ学習の時間を確保し、情報の精選作業を数多く経験させ、自分なりの考えをまとめさせる。</li> <li>・多様な表現方法に触れさせ、他者が理解しやすい工夫をさせる。</li> </ul>
主体的に取り組む態度			<ul style="list-style-type: none"> <li>・自分と関連付けて学習事項を捉えられるように、学区内にある商店や工場、消防設備などを調べる学習を設定する。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・自分自身で伝えたいことに関する資料を決め、その資料を活用しながらわかったことをまとめる活動を設定する。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・主体的に学習に取り組めるように、「どうして」「調べたい」と思えるような導入の工夫や、児童がまとめ方や授業展開を選択できるような学習活動を行う。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・主体的に取り組めるように、関連資料を提示するなど興味関心をもたせる導入や、調べ方や発表方法が選択できる学習活動を行う。</li> </ul>

※太枠内は、特に重視する内容